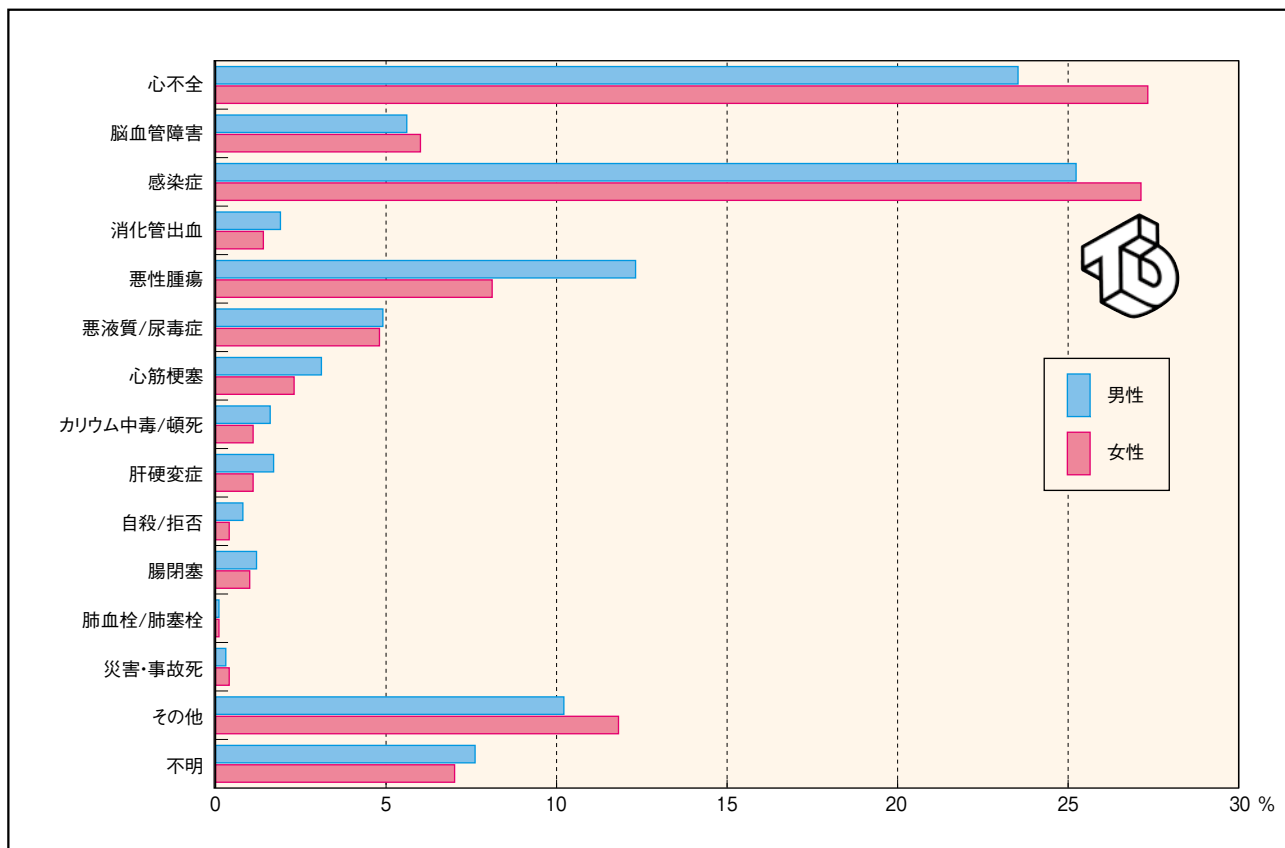


## 5) 死亡原因

(1) 導入患者の死亡原因分類 (図表19)



死因	男性	女性	合計	記載なし	総計	死因	男性	女性	合計	記載なし	総計
心不全 (%)	342 (23.5)	192 (27.3)	534 (24.7)	0	534 (24.7)	自殺/拒否 (%)	12 (0.8)	3 (0.4)	15 (0.7)	0	15 (0.7)
脳血管障害 (%)	82 (5.6)	42 (6.0)	124 (5.7)	0	124 (5.7)	腸閉塞 (%)	17 (1.2)	7 (1.0)	24 (1.1)	0	24 (1.1)
感染症 (%)	366 (25.2)	191 (27.1)	557 (25.8)	0	557 (25.8)	肺血栓/肺塞栓 (%)	2 (0.1)	1 (0.1)	3 (0.1)	0	3 (0.1)
消化管出血 (%)	27 (1.9)	10 (1.4)	37 (1.7)	0	37 (1.7)	災害・事故死 (%)	5 (0.3)	3 (0.4)	8 (0.4)	0	8 (0.4)
悪性腫瘍 (%)	179 (12.3)	57 (8.1)	236 (10.9)	0	236 (10.9)	その他 (%)	148 (10.2)	83 (11.8)	231 (10.7)	0	231 (10.7)
悪液質/尿毒症 (%)	72 (4.9)	34 (4.8)	106 (4.9)	0	106 (4.9)	不明 (%)	110 (7.6)	49 (7.0)	159 (7.4)	0	159 (7.4)
心筋梗塞 (%)	45 (3.1)	16 (2.3)	61 (2.8)	0	61 (2.8)	合計 (%)	1,455 (100.0)	704 (100.0)	2,159 (100.0)	0	2,159 (100.0)
カリウム中毒/頓死 (%)	23 (1.6)	8 (1.1)	31 (1.4)	0	31 (1.4)	記載なし	1	2	3	0	3
肝硬変症 (%)	25 (1.7)	8 (1.1)	33 (1.5)	0	33 (1.5)	総計	1,456	706	2,162	0	2,162

患者調査による集計

数値下のかっこ内は列方向の合計に対する%です。

### 解説

2015年新規導入患者の2015年末までの死亡原因を男女別に分類した図表である。男性では、感染症(25.2%)、心不全(23.5%)、悪性腫瘍(12.3%)、その他(10.2%)の順で多く、女性では心不全(27.3%)、感染症(27.1%)、その他(11.8%)、悪性腫瘍(8.1%)の順で多かった。男性の順序は2014年末と同様であったが、感染症が1.1ポイント、悪性腫瘍が0.4ポイント減少し、心不全が0.7ポイント増加した。女性の順序は2010年から心不全が第一位であり、2014年末に比較して1.8ポイント増加した。全体では感染症が25.8%で第一位の死因で、第二位心不全(24.7%)、第三位悪性腫瘍(10.9%)の順であった。